

基本目標3

こども・若者が自ら考え行動し、のびのび成長できるまち

青年期

(1) 社会参加・更生活動への支援

目指す姿

こども・若者が社会の一員として、主体的に参画できるための体制が整備されている

指標	現状 (R6 年度)	目標 (R11年度)
ひきこもりの状態にある方への訪問支援件数	—	100 件
こども  若者いけんぷらすさくら人数	—	20 人
こども・若者からの意見聴取回数	3 回	4 回

現状と課題

- 外出しなくなったきっかけについて、病気、就職活動の失敗、学校・職場になじめないなどの割合が高くなっています。学校や職場での適応支援や、就職活動におけるサポートの強化などの支援が重要となっています。
- 外出しなくなる傾向が、15歳から24歳の若年層に集中しているため、若年層に向けた早期の支援を充実していくことが必要です。
- 若者の立ち直りへの支援には、社会に貢献しているという社会参画意識や自己肯定感が重要であり、こども・若者のボランティア活動や社会貢献を促す取組が求められています。

施策

施策24 ひきこもりの状態にある方を支援します。 重点

ひきこもりの状態にある方やその家族に対する相談・訪問支援などの実施により、ひきこもりの状態にある方への支援を充実させます。

【主な取組】

- ・くらしサポートセンター佐倉の設置運営
- ・ちば地域若者サポートステーションとの連携
- ・ひきこもり訪問サポーター派遣事業の実施



施 策

施策25 若者の社会参加の促進や、立ち直りへの支援の充実を図ります。

若者が社会の一員として積極的に社会参加をするために、地域活動やボランティアなどに関する機会を通して社会とのつながりを深めることを推進します。また、犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや、更生保護の活動についての理解を促進します。

【 主な取組 】

- ・成人式の運営・開催
- ・子ども  若者いけんぷらすさくら
- ・保護司会等の活動支援と「社会を明るくする運動」の実施



こどもの非行・犯罪抑止と立ち直り支援

令和6年版「ちばの少年非行」によると、千葉県全体における刑法犯として検挙された少年は、平成22年から連続して減少していたものの、直近の令和5年は771人（前年比+181人）と増加に転じています。

少年の非行防止には、こどもの問題行動を早期に発見して適切な支援をしていくことが重要で、家庭・学校・地域・関係機関が連携して非行・犯罪の抑止及び立ち直り支援に取り組む必要があります。

佐倉市では、非行・犯罪を抑止する活動として、広報啓発活動や防犯パトロール、「社会を明るくする運動」等を実施し、保護司会佐倉市分会や佐倉市更生保護女性会などの関係団体と連携して、罪を犯したこどもの更生活動を支援しています。

青年期

(2) 就労及び結婚を希望する方への支援

目指す姿

就労や結婚を希望すること
も・若者に対して、その希望
に応じて社会全体で支えてい
くような体制が整っている

指標	現状 (R6年度)	目標 (R11年度)
結婚、妊娠、こども・子育てに 温かい社会の実現に向か っていると思う人の割合(青 少年)	10.6%	48.7%

現状と課題

- 少子化が進むことにより若年層の労働人口が減少すること、本市においても不安定な生活を送っている若者が少なからずいることなどから、ひとりひとりに合わせた就労支援や職業訓練の取組が求められています。
- 結婚や妊娠・出産、子育ては、個人の自由な意思決定に基づくものであるため、多様な価値観を尊重しながら、結婚生活やこどものいる生活の情報交換ができる機会の提供や、出会いの機会として婚活支援の推進が重要となっています。

施策

施策26 出会いや結婚に向けた支援の充実を図ります。 重点

出会いの少ない若者に対する婚活事業や結婚相談を実施することで出会いや結婚に向けた支援を推進します。また、経済的理由で結婚に踏み出せない方を対象に、婚姻に伴う新生活を経済的に支援するため、引っ越し費用・住宅費用を補助します。

【主な取組】

- ・婚活イベントの実施
- ・結婚相談の実施
- ・結婚新生活の支援

施 策

施策27 若者の就労支援の充実を図ります。

若者が充実した職業生活を送り、社会を支える担い手となるよう、円滑な就職支援を行い、若者の雇用安定化を推進します。

【 主な取組 】

- ・ ハローワークとの連携

・ ちば地域若者サポートステーションとの連携

すくすく*

コラム

佐倉市は、結婚や結婚生活を応援しています

全国的に未婚率が上昇している一方で、令和3年に国立社会保障・人口問題研究所が実施した「第16回出生動向基本調査」によれば、男女ともに独身者の8割以上が結婚を望んでいることが分かっています。

同調査によれば、独身者が独身でいる理由として、「適正な相手にめぐりあわないこと」、「結婚資金が足りないこと」などが挙げられています。

佐倉市では、出会いのサポートとして、婚活イベントやミレニアムセンター佐倉での結婚相談員による無料の結婚相談を実施しています。

また、結婚をきっかけに新たに住宅を賃借、購入等した際に支払った費用や、新居への引っ越しに支払った費用の一部を補助する佐倉市結婚新生活支援事業も行っており、様々な側面から結婚をサポートします。

婚活イベントは、
満員御礼の人気イベントです。



婚活イベント会場の様子